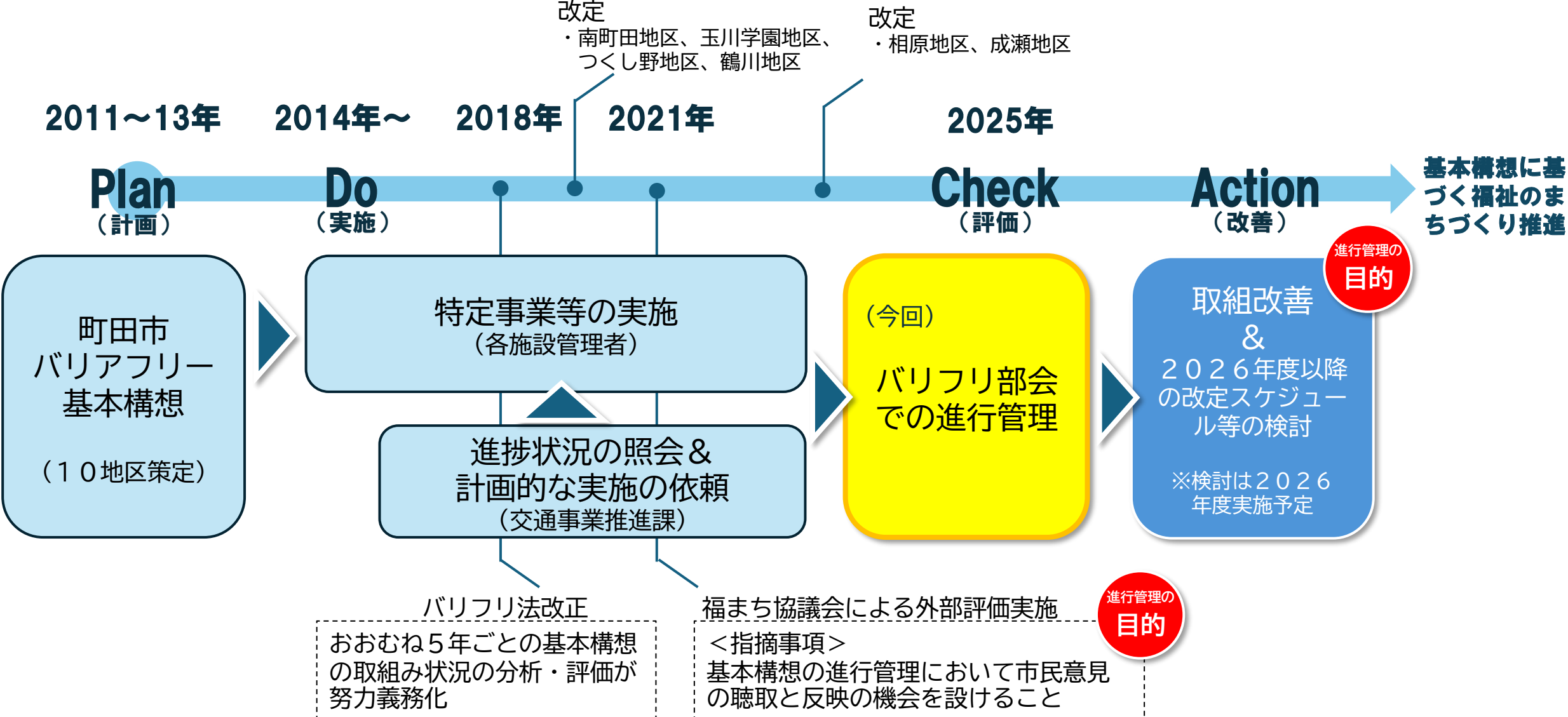


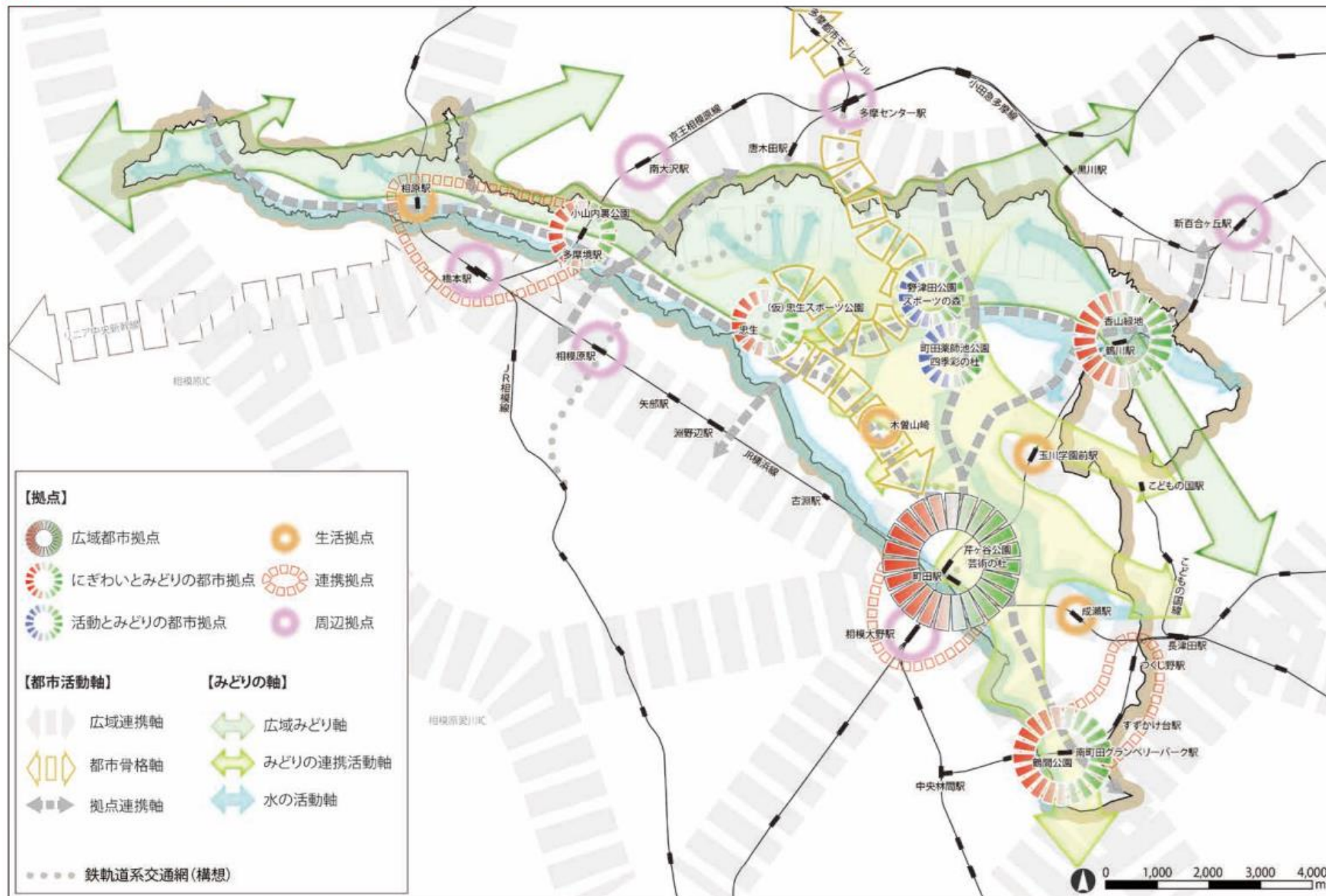
町田市バリアフリー基本構想の進行管理について

1 進行管理の背景・目的



(参考) 町田市都市づくりのマスタープラン (2022年3月策定)

2 まちの“つくり” (拠点と軸の図)



都市マス

駅周辺等を「拠点」として位置付け、快適に移動・滞在できるようにウォーカブルなまちの実現を目指している。

バリフリ基本構想

都市マスの「拠点」に基本構想の策定エリアが含まれる。

基本構想に基づく福祉のまちづくり（移動等円滑化）の推進

2 進捗管理に際してご意見をいただきたい内容（例）

○定量的なご意見

基本構想に基づく取り組みの進捗率等を踏まえた地区ごとの課題や、基本構想の管理方法・体制等の課題、課題に対する改善提案など。

- 例）・〇〇地区の特定事業の進捗率が他地区より低いため、計画的な実施の啓発が必要ではないか
・▲▲特定事業の進捗状況が思わしくない傾向がある。事業の調整方法や進捗管理のやり方に改善が必要ではないか
・事業の進捗率を上げるには〇〇を実施すべきではないか

○定性的なご意見

基本構想策定後のまちの状況変化等を踏まえた重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路の見直しに関する意見や、基本構想に基づく福祉のまちづくりを効果的に進めるための方策の提案、個別事業の実施内容等に関するものなど。

- 例）・〇〇地区は基本構想策定後に不特定多数の高齢者・障がい者等の利用が想定される商業施設が新設されている（新設の計画がある）ので重点整備地区や生活関連施設・経路の見直しを行い、まちの実態に即したバリアフリー整備を進めるべき
・基本構想の改定はまちづくりの計画段階で実施されることが望ましい
・◆◆施設の特定事業のうち未実施となっている☆☆事業は実施により回遊性向上の効果が大きいので早期実施を働きかけるべき